

日田市文化財保存活用地域計画（案）について（概要）

1. 目的・理由

文化活動が遺した有形無形の文化財は、市民の人間性を育て、地域のアイデンティティを確立する、市民共有の貴重な財産（宝）です。

しかしながら、近年、高齢化や人口減少などにより、芸術文化や生活文化に関わる文化財を中心として保存・継承が困難になってきています。

そこで、本市の貴重な宝である多種多様な文化財を調査・把握し、総合的・一体的に捉え、まちづくりや観光などの他の分野とも連携し、地域総がかりで将来への保存・活用に繋げていくため、日田市文化財保存活用地域計画（案）を作成しました。

2. 計画策定のねらい

①個々の保存・活用から総合的な保存・活用へ転換

個別に行われていた保存・活用を見直し、地域の文化財を総合的に把握し、地域の歴史文化を捉えながら、地域社会全体で保存・活用を図ります。

②多様な主体により地域総がかりで保存・活用策を推進

市民、事業者、団体、関係機関等との協働・参画により保存・活用を図るため、措置（具体的な事業）を通して、各主体が担うべき役割を確認します。

③文化財保存・活用の基本理念・基本方針を設定

本市が目指すべき文化財の保存・活用に関する基本理念（将来像）とそれを実現するための三つの方向性（基本方針）を定めます。

④文化財の保存・活用を推進する措置（具体的な事業）を盛り込む

基本理念の実現に向け、計画期間中に取り組む措置を明記します。

⑤関連する文化財を一つのまとまり（群）として捉える

文化財の特色を捉え、個々ではなく、関連性やテーマにより五つの群としてまとめ、群を構成する文化財を相互に結び付け、多面的な価値・魅力の発見につなげます。

3. 計画の内容

・序章

計画策定の背景、目的、位置づけについて

・ **第1章 日田市の概要**

日田市の自然・地理的環境・社会的環境・歴史的環境について

・ **第2章 日田市の文化財の概要**

日田市の文化財の指定の現状について

・ **第3章 日田市の歴史文化の特性**

日田市の文化財の現状を通じた特性について

・ **第4章 文化財の把握・調査**

文化財の調査・把握の状況について

・ **第5章 文化財の保存・活用に関する基本理念・基本方針**

文化財をどのように保存・活用するのか、その理念と方針について

・ **第6章 文化財の保存・活用に関する現状と課題・方針・措置**

文化財の把握、調査・研究、保存、人材育成、連携強化等の具体的な措置(事業)について

・ **第7章 文化財の総合的・一体的な保存と活用**

関連文化財群の設定、構成文化財、具体的な措置について

・ **第8章 文化財の防災・防犯**

防災・防犯対策の方針と具体的な措置について

・ **第9章 文化財の保存・活用の推進体制**

日田市文化財保存活用地域計画を推進するための体制や進捗管理について

4. 計画期間

令和7年度から令和17年度までの11年間とします。